



読書の秋、皆様いかがお過ごしでしょうか。10月5日、当機構は、設立15年を迎えました。これからも、「子どもの読書活動の推進に関する法律」や「文字・活字文化振興法」の具現を通じて、国民の言語活動（読む・書く・考える・伝える）を支援し、文化の発展と創造的な国づくりをめざします。

【お知らせ】オンラインシンポジウム「戦争・コロナの先 文学で世界をよむ」



日本経済新聞社と当機構の共催で、翻訳家の鴻巣友季子さん、直木賞作家、佐藤賢一さんの対談を配信いたしました。ロシアのウクライナ侵攻で始まった戦争は長期化し、新型コロナウイルスは感染の波が何度も押し寄せ、いずれも政治・経済、社会を揺るがしています。戦争とコロナを経て世界はどんな姿になるのか、様々な書物にヒントが隠れています。当機構が開催している「朗読指導者養成講座」修了生による鴻巣さんの訳書『わたしたちの登る丘』の朗読もお届けします。ぜひご覧ください（視聴料無料）。



<https://bit.ly/3yjBelg>



◀動画は日経チャンネルから無料で視聴できます

- ★**鴻巣さんオススメ本** /『野生のアイリス』ルイズ・グリュック（KADOKAWA）、『夕暮れに夜明けの歌を』奈倉有里（イースト・プレス）、『フィールダー』古谷田奈月（集英社）
- ★**佐藤さんオススメ本** /『白鯨』ハーマン・メルヴィル（新潮社）、『支配の社会学』マックス・ウェーバー（創文社）、『十字軍全史』ダン・ジョーンズ（河出書房新社）

【お知らせ】冊子「いま、なぜ「紙」の教科書なのか」



「活字の学びを考える懇談会」関係者による寄稿冊子「いま、なぜ「紙」の教科書なのか」を作成しました。冊子はホームページにも掲載しております。

<執筆者紹介>

山口寿一（公益財団法人 文字・活字文化推進機構理事長/活字の学びを考える懇談会事務局）、浅田次郎さん（作家/活字の学びを考える懇談会会長）、阿刀田高さん（作家/活字の学びを考える懇談会前会長）、河村建夫（公益財団法人 文字・活字文化推進機構会長/活字の学びを考える懇談会顧問）、安藤忠雄さん（建築家）、宇野和博さん（筑波大学附属視覚特別支援学校教諭）、岡本光晴さん（日本児童図書出版協会会長）、小川恒弘さん（日本製紙連合会理事長）、川島隆太さん（東北大学教授）、酒井邦嘉さん（東京大学大学院教授）、設楽敬一さん（公益社団法人 全国学校図書館協議会理事長）、関口修司さん（日本新聞協会 N I E コーディネーター/元東京都公立小学校校長）、肥田美代子さん（公益財団法人 文字・活字文化推進機構前理事長/活字の学びを考える懇談会前事務局）、堀川照代さん（放送大学客員教授）、丸山昌宏さん（日本新聞協会会長/毎日新聞社会長）、柳田邦男さん（ノンフィクション作家）※掲載順



▼冊子はこちらから閲覧できます



<https://bit.ly/3REIFdR>

読書活動と体験活動の重要性を伝える読書活動推進セミナーと、親子向け1泊2日イベントを全国4会場で開催中です。2023年1月まで「ジオパーク」「森の環境教育」「文化多様性」「防災・減災」をテーマに、絵本の魅力を伝える講座やワークショップを行なっております。

【北海道会場】大雪青少年交流の家（北海道上川郡美瑛町白金温泉）

①読書活動推進セミナー「絵本でジオ教育！in大雪」（終了）

【日程】2022年9月3日（土）12：30～16：30

【講師】林信太郎さん（秋田大学大学院 特別教授）ほか

【対象】子どもの体験活動・読書活動推進等に関心のある方



▲林信太郎さんの実験

②「絵本で体験！ジオパークの世界in大雪」（終了）

【日程】2022年10月1日（土）～10月2日（日）1泊2日

【講師】林信太郎さん（秋田大学大学院 特別教授）ほか

【対象】小学校低学年を含む親子



▲絵本専門士による研修

【新潟会場】妙高青少年自然の家（新潟県妙高市関山）

①読書活動推進セミナー「絵本で森の環境教育！in妙高」（終了）

【日程】2022年9月19日（月・祝）

【講師】鈴木まもるさん（絵本作家）ほか

【対象】子どもの体験活動・読書活動推進等に関心のある方

②「絵本の森で見て、作って、遊ぼう！in妙高」（参加募集中）

【日程】2022年11月12日（土）～11月13日（日）1泊2日

【講師】鈴木まもるさん（絵本作家）ほか

【対象】未就学児を含む親子



▲鈴木まもるさんによるワークショップ

【福岡会場】夜須高原青少年自然の家（福岡県朝倉郡筑前町三箇山）

①読書活動推進セミナー「絵本で世界を学ぶ！in夜須高原」（近日募集開始）

【日程】2022年11月23日（水・祝）

【対象】子どもの体験活動・読書活動推進等に関心のある方

②「絵本と一緒に世界一周！in夜須高原」

【日程】2022年12月17日（土）～12月18日（日）1泊2日

【対象】未就学児を含む親子



◀ 詳細はこちら

<https://bit.ly/3EtrFnI>

【兵庫会場】淡路青少年交流の家（兵庫県南あわじ市阿万塩屋町）

①読書活動推進セミナー「絵本で防災教育！in淡路」

【日程】2022年12月4日（日）【対象】子どもの体験活動・読書活動推進等に関心のある方

②「絵本と体験の2日間！あそぼうさい・まなぼうさいin淡路」

【日程】2023年1月14日（土）～1月15日（日）1泊2日 【対象】小学校低学年を含む親子

【報告・ご案内】朗読指導者養成講座第6期生終了・第7期生募集開始



アナウンサー・山根基世さんを講師に、朗読を通して地域のつながりや子どもの言葉を育てる活動の核になる朗読指導者の育成を目的にした朗読指導者養成講座。2021年4月に開講した第6期は、9月10日（土）のやまねこ朗読発表会をもって終了しました。28名の修了生に加え、121名の聴講者を迎え、山根さんによる「モチモチの木」（岩崎書店）の朗読も行なわれました。

また、10月1日より第7期の募集を開始いたしました。
講座概要は以下の通りです。

【会場】国立オリンピック記念青少年総合センター

（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

【日程】2023年4月～2024年3月（全12回）

【定員】30名

【対象】・地域の朗読活動の指導者を目指す方。

- ・読み語り、朗読活動のブラッシュアップを望む方。
- ・すべての講座（全12回）に出席が可能な方。

【受講料】60,000円（税込）+ テキスト：3,800円（税抜）

【応募締切】2023年1月18日（水）

※ 維持会員に入会いただいている団体のみなさまが受講を希望される場合には受講料を特別価格でご案内しております。詳しくはお問い合わせください。



▶ 第7期講座の
詳細はこちら



<https://bit.ly/3M8ICFS>

【報告】読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修



7月23日（土）に専修大学神田キャンパスにて文部科学省受託事業「読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修」を実施しました。公共図書館、学校図書館関係者を対象に、図書館のバリアフリーについてワークショップを交えた研修を行ないました。当日の様子をダイジェスト配信予定です。



【報告】自ら動き出す防災・減災教育を考える集い



8月5日（金）絵本専門士の読み語りと有識者のシンポジウムを墨田区・曳舟文化センターで開催しました。

また、8月1日（月）～7日（日）に墨田区立ひきふね図書館で、防災・減災を考える絵本「うみといきる」（金の星社）の原画展を行ないました。シンポジウム参加者は60名、原画展動員数はのべ300名となりました。



【報告】小学生ビブリオバトル・ワークショップ



本の面白さや読んで感じたことを発表しあいながら、思いがけない本とも出合える書評ゲーム「ビブリオバトル」。そんな「ビブリオバトル」を楽しむ体験型ワークショップを7月31日（日）にMARUZEN&ジュンク堂渋谷店にて開催しました。集まった小学5～6年生たちは、先生や高校生大会などで活躍したお兄さん・お姉さんバトラーのお手本を見ながら、特製ワークシートに沿って挑戦しました。今後、当日の様子を収録した動画を配信予定です。



参加小学生（5～6年生）のおすすめ本一覧（出版元50音順）

- ・『ホビットの冒険 上』J.R.R.トールキン作、瀬田貞二訳（岩波書店）
- ・『モモ』ミヒヤエル・エンデ作、大島かおり訳（岩波書店）
- ・『母さんがどんなに僕を嫌いでも』歌川たいじ（KADOKAWA）
- ・『時間割男子 1 わたしのテストは命がけ！』一ノ瀬三葉（KADOKAWA）
- ・『なぜ僕らは働くのか 君が幸せになるために考えてほしい大切なこと』佳奈著、池上彰監修（学研プラス）
- ・『都会のトム&ソーヤ 18 未来からの挑戦』はやみねかおる（講談社）
- ・『電車で行こう！ 19 北海道新幹線と函館本線の謎。時間を超えたミステリー！』豊田巧（集英社）
- ・『ハリー・ポッターと賢者の石』J.K.ローリング作、松岡佑子訳（静山社）
- ・『同志少女よ、敵を撃て』逢坂冬馬（早川書房）
- ・『魔女がいっぱい』ロアルド・ダール作、清水達也・鶴見敏訳（評論社）
- ・『魔女ラグになれた夏』蓼内明子（PHP研究所）
- ・『君の臍臓をたべたい』住野よる（双葉社）
- ・『また、同じ夢を見ていた』住野よる（双葉社）
- ・『無名仮人名人名簿』向田邦子（文藝春秋）
- ・『グレッグのダメ日記：グレッグ・ヘプリーの記録』ジェフ・キニー作、中井はるの訳（ポプラ社）

【ご案内】維持会員募集

文字・活字文化推進機構では、活字文化やメセナ、社会貢献にご理解のある企業や団体、個人の入会を随時募集しております。また当機構への寄付金は、税制上（所得税、法人税等）の優遇措置が適用されます。詳しくは当機構までお問い合わせください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| ◆年間会費 | ◆入会特典 |
| ・個人：1口1万円 | ・講演会・各種イベントのご案内 |
| ・法人・団体：1口30万円 | ・会報・情報誌のご送付 |
| （何口でも結構です） | ・機構事業での各種優待等 |

▶詳細はこちら

<https://bit.ly/3fMwWwl>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちは 持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています



公益財団法人 文字・活字文化推進機構

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2-30 共同ビル神保町4F
TEL 03-3511-7305 FAX 03-5211-7285 MAIL office@mojikatsuji.or.jp
<https://www.mojikatsuji.or.jp/>